2010年度　外科学総論　本試

１枚目　平田先生

SIRSについて、以下の（　　）に適する語句・数字を入れよ。

SIRSの診断基準について

①体温　　＞（　）℃　または　＜（　）℃

②心拍数　＞（　　）/分

③呼吸数　＞（　　）/分　または　PaCO2＜32torr

④WBC　＞（　　　）/mm3　または　＜（　　　）/mm3　または＞10%のimmature cell

以上の基準のうち、（　　）つ以上を満たすとき、SIRSと診断する。

２枚目　榎木先生

甲状腺乳頭癌について、以下の項目について記述せよ。

・頻度

・好発年齢

・発育速度

・転移性

・予後

・特徴

３枚目　片田先生

消化管癌の手術を行う際に、術前管理における全身状態の評価（Surgical risk）の項目と、具体的な検査について列記せよ。

４枚目　菊池先生

以下の用語について簡単に説明せよ。

・SSI

・Compromised host

５枚目　中村先生

腹腔から外に出るヘルニア（外ヘルニア）にはどのようなものがあるか挙げよ。

６枚目　内藤先生

（　）に当てはまる言葉を入れなさい

Ⅰ　手術侵襲により増加するホルモンには（　　）（　　）（　　）がある。これらのホルモンにより、肝臓や筋肉に蓄積した（　　）が（　　）に分解されるため、術後は血糖値が上がる。

Ⅱ　低酸素状態では好気的解糖系であるTCA回路が阻害されるため、グルコースが（　　）に分解され、（　　）を来たしやすい。

Ⅲ　細胞や組織のために物質を合成することを（　　）と言い、分解することを（　　）という。手術時は蛋白質と脂肪の（　　）が亢進する。

７枚目　蔵並先生

４９歳　乳房C領域に2cmの腫瘤が認められるとして他の病院から紹介された患者について。

初回の診察において問診すべき項目を列挙し、また、どのような検査をするべきか、列挙せよ。

８枚目　田中先生

次の疾患から一つ選び、その知るところを書け。

ただし、両方について書いた場合は無得点とする。

 ・乳幼児腸重積症

 ・スルシュプルング病